新年を迎え

表面・議長新年あいさつ

新春のつどい

裏面・第 46 回 定期大会

新役員スキルアップセミナ

えるものです。

尽くすことが必要と考

·第 45 回 拡大幹事会

電機連合栃木地方協議会機関紙

発行者:印南 幸裕 編集者:阿久津 真吾

事務局: 5 329-1105

栃木県宇都宮市中岡本町 2784-3 飛鳥ビル 2F

TEL: 028-671-3333 FAX: 028-673-7777

議長

印 南

幸裕

一面の課題としては



まにとりまして、 家族で穏やかに新年を でとうございます。 ことを心からご祈念申 な飛躍の年となります お迎えのことと思いま 上げます。 新年あけましておめ 2013年が皆さ

ますが、 災地は、依然として厳 うとしております。 もなく2年が経過しよ 東日本大震災からま い状況が続いており 引き続いて全力を 復興に向けて 様に、

からも、

ては、

最賃の引き上げにつ

するとともに、

電子部品・デバイス 私たち電機産業を取 わけ情報通信機器 景気の低迷 、超円高、 労働組合の運動の前進 を守る観点、 選挙につい えるものです。 る第23回参議院議員 また、7月に施行さ ても、 さらには、 生活

とり

協の諸活動に対しま

年

も電機連合栃木地

力不足、 巻く環境は、

> 7 分野 から、 なくされるなど、 れております。 社諸施策の適用を余儀 て厳しい岐路に立たさ 0 需要低迷の影響 部において会 極め

えます。中でも、 努力していきたいと考 の力を結集し、 生活と雇用を守ること を念頭に、電機・産別 2013年春季生活改 闘争ですが、 組合員の皆さんの まず ます。 盟組合のより一層のご は理解しつつも、 厳しい状況にあること く環境が想定を超える が急務であり、 お願いするものであ 一解・ご尽力を心から

は、

果たしていきたいと考 の役割と責任を十分に 産別最賃においても同 支援の一つという観点 労働環境改善に向けた 電機連合として 非正規労働者の 引き続き注力 栃木県 動 中に れ な視点で は、 電 を行い、 活動の改革と再 あってこそ、 急激な環境変化 時 機 代に即 随連合栃-中 L 木 長期 た 地 運

催

参 も

加者全体 と盛 どい

牟

も恒

例 0

新春 名

加の

大に

2013年の心合わ

行いました。

す。 ているところでありま 積極的に運動を展開 そのための労働運動 を模索」していかなけ ばならないと考え、 築と実践を目指 「新たな運動 的

ております電機連合組 なります。 を図る観点から 織内公認候補 お」 て重要な取り 浸透を図って頂 氏の確実な必勝 既に職場展 「石上と 組みと

É 極 協力をお願いし、 て変わらぬご支援・ご 申 ごあ

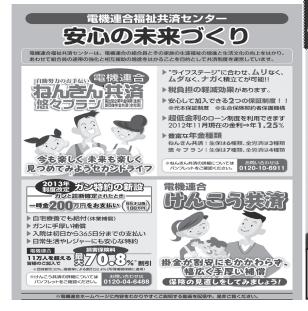
どうか宜しくお願 し上げます。 いさつと致しま

春のつどい

取り巻

電機連合栃木地方協議会 13年新春のつどい 20

第 23 回 電機連合組織内公認候補 ・電機栃木フォーラム議員





石上としお候補予定者 (全国比例)



電機連合栃木地協の重点6項目

- 一人ひとりが働く喜びを実感できる公正な労働環境の実現をめざす活動
- 2. 豊かな暮らしと職業生活の充実との両立に向けて働き方を改革する活動
- 電機産業の力強い発展に取り組む活動
- 4. 安心・安全・安定で公正な社会の実現に向け主体的に取り組む活動
- 5. 労働運動の効率的な展開と効率的な組織運営を図る活動
- 6. 中堅・中小労組との連携・支援体制を構築する活動

月 24 日 2 木地 にて可決され、 度運動方針が全会一致 を向かえるにあたり、 ニューイタヤにて開催 れました。 は、 ました。新しい期 下記7名が選出さ 12.2013年 協 定期大会を9 月) ホテル 三役に



労済栃木県本部にお

10 月 17

日 水

に全







45

11

月 30 日

金)、

木地協第45回拡-

環境が益々厳しくなる た電機産業を取り巻く



致で可決

定期大会

第

46

回電機連合栃

印南議長 -プ労組



田村事務局長 日立 AP 労組



高岳労組



阿部副議長 東芝那須連合



小峰副議長 パナソニック労連

アップセミナーを開催

組合役員スキル

は経験4年未満の組合 **)ました。セミナーに**





富高中執 電機本部

表明をして頂きまし

民主党への風当た

が非常に強い中、

木選挙区)』

から決意

谷

(栃

役員と横の繋がりを大 り合った各単組の組合 ました。 度について理解を深め 策制度改善や共済制 セミナーで知

今後の活動に活

役員が中心に集まり、





地協が発祥であり、

ら「笑いと今日の社会 転身したという、笑工 事会も魅力の一つで と組合と」というテー 房の小林康二代表か 員からお笑いの世界に を受けることも拡大幹 から講師を招き、講演 毎回様々なジャンル 今回は労働組合役 した。 に大変役に立つ講演で

電機栃木推薦候補者 認候補者『石上としお 議院選挙の電機連合公 に施行予定の第23回参 次に2013年7月 (全国比例)』と、 ひろゆき氏

マでの講演でした。

なっています。 と権威のある行事と としてはもっとも歴史 されており、栃木地協 では全国各地協で開催 というよりも、 感想としては、 労働組合の果たす役割 ころに笑いを交えなが あり、今後の組合活動 身が引き締まる内容で 快なテンポでところど いただきました。私の などを解り易く話して 労働法の解説から 「笑い」 とても

もと少し違う雰囲気で もあったためか、いつ 選挙の話をすること 組の方との意見交換や ができたと思います。 の開催でしたが、他労 今回は、 富士通化成労組 連携を深めること



笑工房 小林代表 るために、 戻してはならない」(谷 為には時計の針を巻き 上氏)「日本の将来の 産業を復活させる」(石 「日本を元気にす 絶対に電機

した。 衆議院選挙

心意気を語って頂きま

氏) とお二方共に熱く

電機連合栃木地方協議会



本郷

文男

あけまして おめでくうござい お願いいたしま今年もよろしる ます